

本科女子部

算術科

明治三十四年三月施行

(二) 或ル人下男ヲ備フニ當リ一ケ年ノ給料トシテ金十八圓三十錢ト衣服一枚トヲ給スルコトヲ約セリ然ルニ四ケ月後暇ヲ乞ヒタル故ニ衣服ト金四圓五十錢トヲ給與セリト云フ其衣服ノ價ヲ問フ

答 一圓六十錢

解 一ケ年ノ給料十八圓三十錢トシテ四ケ月間ノ給料ハ $1800 \times \frac{4}{12} = 600$ ナリ然ルニ四圓五十錢ヲ渡シタルニヨリ其差 $600 - 450 = 150$ ハ衣服代ト引キ去リシナリ
注意 衣服ハ着レバ着ル程價格ノ下ルモノ故ニ四ケ月後ニハ着物ヲ一ケ年着レルモノトスレバ 4×12 丈ケノ價格ハ減シタル譯ナリ即チ衣服ノ 8×12 ノ價ガ一圓六十錢ト見ル如ク衣服四ケ

月後ノ價ガ一圓六十錢ト見得ルナリ而シ其邊ハ題意不明ナル
ニヨリ爰ニハ一圓六十錢ト見ルベシ

(二) 二丈五尺ノ布ヲ赤黃白ノ三色ノ旗トスルニ總尺ノ五分ノ二ヲ赤ト
シ残りノ三分ノ一ヲ黃トセリ白幾尺ナルカ

答 六尺

解 赤ノ部分ハ $15R \times \frac{2}{5} = 6R$ ナリ黃ハ其ノ残りノ $\frac{1}{3}$ ナルニ

ヨリ $(15R - 6R) \times \frac{1}{3} = 3R$ ナリ故ニ白ノ部ハ $15R - 6R - 3R = 6R$
ナリ

(三) 吳服商アリ五百圓ニテ反物若干ヲ買ヒ六割ノ利ヲ見テ正札ヲ附シ
甲乙二人ヲシテ各其一半ヲ賣ラシメタリ而シテ其ノ口錢トシテ甲
ニハ賣上ゲ高ノ二割ヲ與ヘ乙ニハ利益ノ半分ヲ與ヘタリト云フ此
ノ商人ノ純利金幾何ナルカ、

答 百四十五圓

(四)

解 五百圓ノ反物ニ六割ノ利益ヲ見テ正札ヲ附ケタルニ由リ總
賣上高ハ $500R + 300R \times 0.6 = 800R$ ナリ、而シテ之レヲ二分シテ
甲乙ニ賣ラシメタルニヨリ各々四百圓ツ、ノ賣物ヲナシタル
譯ナリ、口錢トシテハ甲ハ賣上高ノ二割ヲ得タルニヨリ $400R$
 $\times 0.2 = 80R$ ナリ乙ハ利益ノ半分ヲ得タルニヨリ $(400R - 500R$
 $+ 2) \div 2 = 75R$ ナリ吳服屋ガ甲乙ニ口錢トシテ渡シタルハ $80R$
 $+ 75R = 155R$ ナリ而シテ總利益高ハ $500R \times 0.6 = 300R$ ナルニヨ
リ $300R - 155R = 145R$ ハ吳服屋ノ純利益ナリ

$\frac{2}{5} - \frac{8}{25} + \frac{12}{125}$
 $\frac{1}{3} - \frac{1}{9} + \frac{26}{81}$
ヲ最モ簡單ナル分數ニ化セヨ

答 二百五十分ノ八十一

解 分子 $\frac{2 \times 25 - 8 \times 5 + 12}{125} = \frac{50 - 40 + 12}{125} = \frac{22}{125}$

$$\frac{27+9+26}{81} = \frac{44}{81}$$

$$\frac{22}{125} \div \frac{44}{81} = \frac{22}{125} \times \frac{81}{44} = \frac{81}{250}$$

明治三十五年二月施行

(一) $\frac{3}{4} + \frac{3}{16} \div \frac{5}{8}$ フ最モ簡單ナル分数ニ化セヨ

解 分子 $\frac{3}{16} \div \frac{5}{8} = \frac{3}{16} \times \frac{8}{5} = \frac{3}{10}$ $\frac{3}{4} + \frac{3}{10} = \frac{3 \times 5 + 3 \times 2}{20} = \frac{21}{20}$

分母 $\frac{3}{7} \div \frac{4}{7} = \frac{3}{4}$ $\frac{3}{4} \times \frac{4}{3} = 1$ $\frac{21}{20} \div 1 = \frac{21}{20}$

答 四十分ノ九

$$\frac{21}{20} \div \frac{14}{10} = \frac{21}{20} \times \frac{10}{14} = \frac{49}{40} = 1\frac{9}{40}$$

(二) 木綿反物甲乙二種アリ甲四反ト乙九反トノ價合計六圓五錢ニシテ
 甲乙各五反ノ代金合計四圓七十五錢ナリ各一反ノ價ヲ問フ

答 甲反物五十錢 乙反物四十五錢

解 題意ニヨリ甲乙各五反ノ代ハ四圓七十五錢ナルニヨリ各々
 一反ノ代ハ $475 \text{ 錢} \div 5 = 95 \text{ 錢}$ ナリ而シテ甲四反乙九反ノ代ハ六圓
 五錢ナルニヨリ甲四反乙四反代 $95 \text{ 錢} \times 4 = 380 \text{ 錢}$ ヲ減ズルトキハ
 乙反物 $95 \text{ 錢} - 475 \text{ 錢} = 380 \text{ 錢}$ ノ價ニ相當ス故ニ $(605 \text{ 錢} - 380 \text{ 錢}) \div 5 = 45 \text{ 錢}$ ハ乙
 反物一反ノ代ナリ甲反物一反ノ代ハ $(475 \text{ 錢} - 45 \text{ 錢} \times 5) \div 5 = 50 \text{ 錢}$
 (三) 水ヲ以テ滿テタル水溜ニ漏リヲ生ジ此ノ漏ルヲ止ムマデニハ水溜
 ノ容積ノ $\frac{5}{8}$ ダケ流レ出デタリ然シ此ノ間ニ水溜ノ容積ノ $\frac{3}{5}$
 ダケ水ガ流レ入レリ水溜ノ空キタル部分幾何

答 四十分ノ一

解 水溜全量ヲ1.トスレバ漏出ノ水量ハ $\frac{5}{8}$ 注入ノ水量ハ $\frac{3}{5}$

ナリ 故ニ $\frac{5}{8} - \frac{3}{5} = \frac{25-24}{40} = \frac{1}{40}$ 即チ全量ノ四十分ノ一ノ空所

アルナリ

(四)

一斤三十錢ノ茶ト一斤三十六錢ノ茶ト一斤五十四錢ノ茶トヲ如何ナル割合ニ混合セバ平均一斤四十八錢ノ茶ヲ得ベキカ但シ一斤三十六錢ノ茶ヲ一斤三十錢ノ茶ノ二倍ニ取レ

答 三十錢茶一斤 三十六錢茶二斤 五十四錢茶七斤

解 三十錢ノ茶ト三十六錢ノ茶トノ割合ハ一ト二ナルコト知レ

ル故ニ三十錢三十六錢五十四錢ノ茶ノ割合ハ一ト二ナルナリ

一斤ノ價	30錢	36錢	54錢	18錢	12錢	6錢
斤ノ數	1	2	2	1	2	7
總價	30	72	108	18	24	42
斤ノ數	1	2	2	1	2	7
平均價	30	36	54	18	12	6

ニ18^錢+24^錢=42^錢ノ得アリ此ノ得ヲ打消ス爲メニハ五十四錢ノモノ取ラザル可ラズ即チ七斤混ズレバ消スコトヲ得之レ割合ナリ

明治三十六年二月施行

(一) 甲乙兩地相距ル三百四十里五郎ハ甲ヨリ乙ニ向ケ毎日十三里宛テ郎ハ乙ヨリ甲ニ向ケ毎日十一里半宛行クト云フ兩人同時ニ發程シ幾日ニ相遇フカ

答 十三日四十九分ノ四十三

解 毎日五郎ハ十三里十郎ハ十一里半ナルニヨリ五郎十郎距離

ハ一日ニ13^里+11^里5^ツ=24^里5^ツ、近寄ル道理ナリ故ニ相遇フ迄

ニハ三百四十里ノ中ニ二十四里半ガ含マル、度數丈ケノ時間

ヲ要スル理ナリ

$$340 \div 24.5 = 13 \frac{43}{49}$$

(二) 竿ヲ水中ニ樹ケンニ其ノ四分ノ一ハ水中ニ其六分ノ一ハ泥中ニア
リ空氣中ニアル部分ハ七尺ナリ竿ノ全長如何

答 一丈二尺

解 竿ノ長サヲ1.トスレバ水中ニアル部分ハ四分ノ一泥中ニア
ル部分ガ六分ノ一ナルニヨリ空氣中ノ七尺ニ當ル部分ハ水中
泥中ノ部分ヲ減ジタルモノナリ

$$1 - \left(\frac{1}{4} + \frac{1}{6}\right) = \frac{7}{12} \text{ 夫故ニ } \frac{7}{12} = \frac{7R}{12} \Rightarrow 12R$$

(三) $\left(\frac{1}{2} + \frac{1}{10} + \frac{1}{8} + \frac{1}{2} + \frac{1}{5} + \frac{1}{2}\right) \times 285$ ヲ計算セヨ

答 八千七百三十三ト八分ノ七

$$\text{解 } \frac{1}{2} + \frac{1}{10} + \frac{1}{8} + \frac{1}{2} + \frac{1}{5} + \frac{1}{2} = \frac{9}{4} + \frac{85}{8} + \frac{11}{5} + \frac{31}{2}$$

分母ノ最初公倍数ハ

$$\begin{array}{r} 2 \quad 4 \quad 8 \quad 5 \quad 2 \\ 2 \quad 4 \quad 5 \quad 1 \\ 1 \quad 2 \quad 5 \quad 1 \quad 2 \times 2 \times 2 \times 5 = 40 \end{array}$$

故ニ $\frac{90 + 425 + 88 + 620}{40} = \frac{1223}{40}$

$$\frac{1223}{40} \times 285 = \frac{57 \cdot 69711}{8} = 8713 \frac{7}{8}$$

(四) 十八人ノ職工ガ二十一日間働キテ仕上グベキ仕事ヲ五十四日間ニ
仕上グルニハ幾人ヲ要スルカ

答 七人

解 十八人ニテ廿一日ニ仕上グル仕事ヲ五十四日間ニ仕上グル
ニハ人数ハ少ナクシテ可ナリ即チ十八人ノ五十四分ノ廿一ノ
人数ニテ可ナリ

$$18 \times \frac{21}{54} = 7$$

明治三十七年二月施行

(一) 穀商アリ大麥千三百石ヲ一石八圓八十五錢ノ相場ニテ賣リタルニ
二十石ノ原價ニ等シキ損失アリト云フ此ノ麥一石ノ原價ヲ求ム

答 八圓九十八錢八厘余

解 八圓八十五錢ヲ千三百倍スルトキハ賣リタルトキノ總金高

生ズ即チ一万一千五百〇五圓ナリ之レハ千三百石ヲ二十石ノ

元價丈ケ損シテ賣リタル金高ナルニヨリ丁度 $1300 \times 120 = 156000$

80%ノ代金ナリ故ニ $156000 \div 1280 = 12200$

(二) 甲乙兩人ニ金若干圓ヲ分配スルニ甲ハ金額ノ $\frac{3}{5}$ ヨリ十圓少ナク

乙ハ $\frac{3}{8}$ ヨリ二十圓多ク取ルタリト云フ二人ノ得金各幾何

答 甲二百三十圓 乙百七十圓

解 甲ハ若干圓ノ $\frac{3}{5}$ ヨリ十圓少ナク得乙ハ若干圓ノ $\frac{3}{8}$ ヨリ

二十圓多ク得タルニヨリ二十圓ヨリ十圓ヲ減シタル十圓ハ丁

度若干圓ノ $\frac{3}{5}$ ト $\frac{3}{8}$ トノ和ヲ若干圓ヨリ減シタル者ニ相

當ヌ即チ若干圓ノ $\frac{1}{40}$ ニ相當ス故ニ $10 \times \frac{1}{40} = 400$ ハ若干圓
ナリ仍テ甲ハ $400 \times \frac{3}{5} - 10 = 230$ 乙ハ $400 \times \frac{3}{8} + 20 = 170$

(三) 左ノ式ヲ簡單ニセヨ

$$\left(\frac{4}{15} - \frac{7}{25} + \frac{1}{10} \right) \times \frac{11}{16} \div \frac{10}{100}$$

答 一個二万四千〇二十四分ノ一万五千三百七十九

$$\frac{4}{15} - \frac{7}{25} + \frac{1}{10} = \frac{64}{150} - \frac{82}{150} + \frac{19}{150} = \frac{64 - 82 + 19}{150} = \frac{1}{150}$$

$$\frac{433}{150} \times \frac{91}{16} = \frac{39403}{2400} \quad \left(\text{但シ} \frac{91}{16} = \frac{11}{16} \times 10 \right) \quad \frac{10}{100} = \frac{1}{100}$$

$$\frac{39403}{2400} \div \frac{1}{100} = \frac{39403}{24} \times \frac{100}{1} = \frac{3940300}{24} = 164179 \frac{1}{6}$$

(四) 一本六錢四厘ノ筆十八本ヲ買ヒ得ベキ金高ヲ以テ一本七錢二厘ノ

筆幾本買得べきカ

答 十六本

解 一本六錢四厘ノ筆十八本ノ代價ヲ以テ七錢二厘ノ筆ヲ買フ
ニヨリ一本ノ筆ノ代高クナレバ筆ノ數ハ減ズル理ナリ即チ十
八本ヨリ少クナラザル可ラズ何本ニ少ナクナルト云フニ十八
本ノ七十二分ノ六十四トナル理ナリ故ニ $18 \times \frac{64}{72} = 16$ *

(三)

ナリ...
...

(1) 科 理 部 予 女

本科女子部

理 科

明治三十四年三月施行

- (一) 食鹽ニツキテ知ル所ヲ述ベヨ
- (二) 注ギ、太陽ノ熱ト、風トニヨリテ、水分ヲ蒸發セシメ、後鹽田ノ砂ヲ集メ、之レニ海水ヲ注ギテ、食鹽ノ濃キ溶液ヲ製シ、然ル後、釜ニテ煎シ採ルナリ。白色ノ固体ニシテ、鹹味ヲ有ス。食物ノ調理ニ用ヒ、物ノ腐敗ヲ、防グニ用フ。其他、鹽酸、ソルダ等ヲ、製スル原料トナス。食鹽ハ又岩鹽トナリ産スルユトアリ獨逸英國ニ多シ
- (二) 水中ニテ、物ノ重サヲ、減ズル理由如何
- 空氣中ニテ、容易ニ動カシ能ハザル物体モ、水中ニテ易ス少動

カシ能フハ、其物体ガ水中ニ入りテ、壓シ除ケタル、水ノ重量ニ、等シキ力ヲ以テ、下方ヨリ押シ上グルニヨル、故ニ、物体ガ水中ニ入りテ浮クトキハ、其ノ物体ノ重量ハ、其レト同容積ノ水ノ、重量ヨリ小ナリ、水面ト、物体ノ面ト均シク大リタル場合ニハ、物体ノ重量ト、同容積ノ、水ノ重量ト、等シキナリ。而シテ、沈ムトキハ、物体ノ重量ハ、同容積ノ水ノ重量ヨリ大ナルニヨルナリ

(三) 通例ノ、植物ノ花ノ、構造ヲ問フ

花ノ構造ニハ、簡單ナルアリ、複雑ナルアリテ一様ナラザレドモ、大抵ハ、萼、花冠、雄蕊、雌蕊ヨリナル。萼ハ、花ノ未ダ開カザル時ニ於テ、花ヲ守ル用ヲナス。花冠ハ、花ノ最モ美シキ部分ニシテ、四枚五枚ヨリ三四十枚ノ瓣ヨリナル。中ニハアサカホノ如キアレドモ之レ特別ナルモノナク、皆昆虫ヲ招ク用ヲナス雄蕊ト雌蕊トハ共ニ花冠ノ内ニアリテ雄蕊ハ雌蕊ヲメグリ

ヲ並ビ立ツ其數ハ植物ニヨリ異ナレドモ皆花絲ト葯トヨリ成リ葯ハ熟スルトキハ黄色ノ花粉ヲ生ズ雌蕊ハ花柱、柱頭及ビ子房ノ三部ヨリ成リ子房ハ花粉ヲ受ケテ種子ヲ生ズ

(四) 人類ノ消化器ヲ圖解セヨ

著者曰ク本解ハ男子部明治三十二年九月施行問題ニヲ見ヨ

明治三十五年二月施行

(一) 左記ノ物ニツキ知ル所ヲ記セ

(い) 澱粉

澱粉ハ各種ノ植物一トシテ之レヲ含マザルモノナク就中米麥ノ如キ穀類、甘藷、馬鈴薯、青芋、百合、慈姑、葛、蕨、等ノ如キ塊莖、鱗莖、球根莖、及ビ栗、椎、橡、ノ如キ果實等ニ多量ヲ有ス、白色ノ粉末ニシテ顯微鏡下ニテ之レヲ視ルトキハ顆粒狀ヲ呈ス形状大小ハ植物ニヨリ異ナレドモ最大ナルモノハ馬鈴

薯ノ澱粉ニシテ最小ナルハ米ノ澱粉ナリ湯ヲ加フルトキハ其質膨脹シテ極メテ粘着物性ヲ有スルモノトナル糊ハ即之レナリ何レモ炭、水、酸ノ三元素ヨリナリ沃度ヲ注ダバ直ニ深藍色ニ變ズ故ニ些少ノ澱粉タリトモ檢出スルコトヲ得之レヲ製スルニハ麥又ハ芋ヲスリクダキ水ニ交ゼ糟ヲ漉シ去リ之レヲ靜ニ置キテ澱粉ヲ沈マセ上水ヲ取り除キ殘リタルモノヲ乾シテ製ス

(ろ) 胃液

胃液透明無色ノ液体ニシテ遊離ノ鹽酸及ビ胃液素ト稱スル醋酵素ヲ含有シ重ニ蛋白質ヲ消化ス

(は) 胡瓜ノむだ花

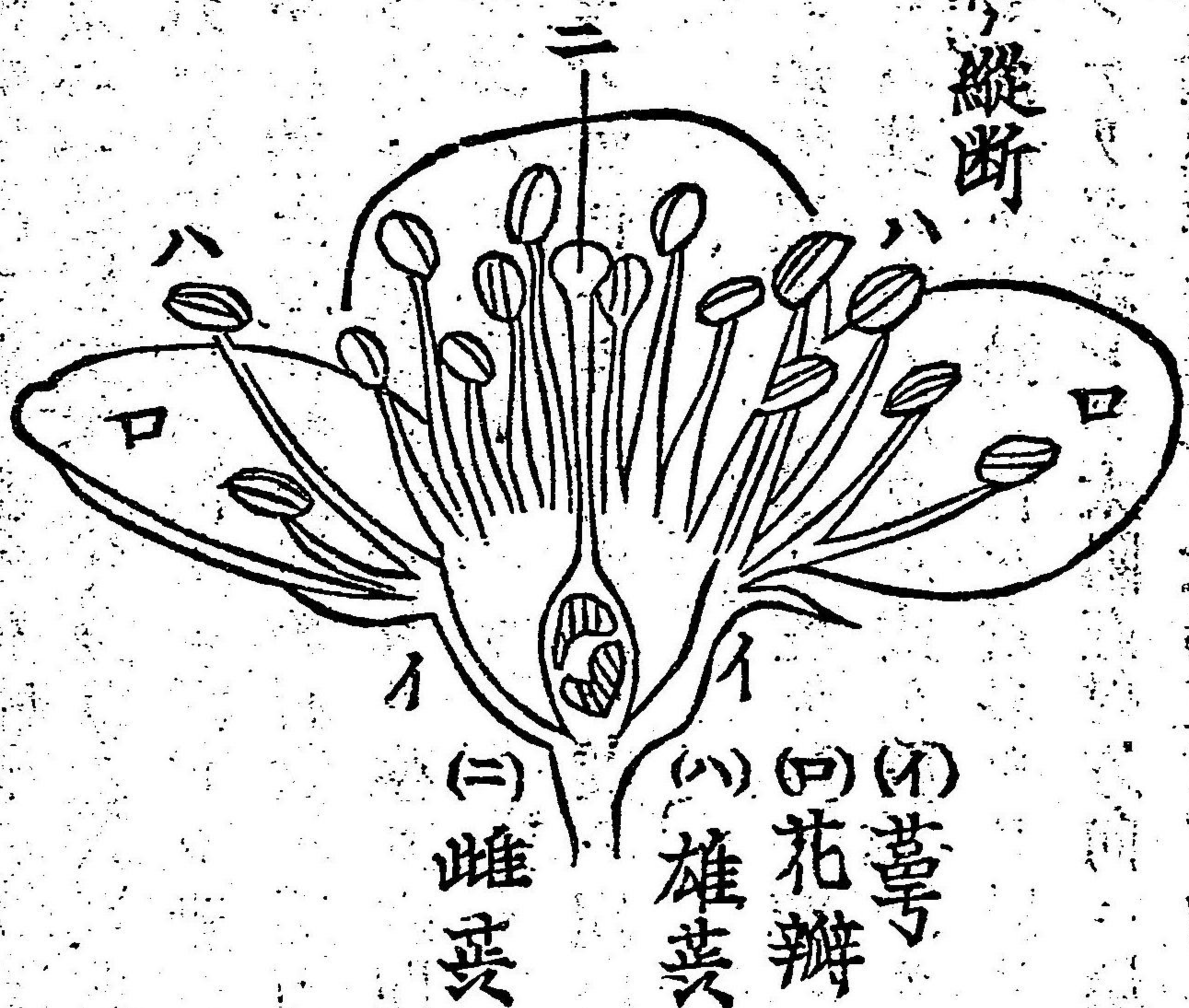
著者曰ク本解ハ男子部明治三十四年二月施行問題(2)ヲ見ヨ

(に) 加へるノ發育ノ順序

蛙ハ卵生ニシテ卵ハ寒天様ノ物質ニ包マレ水中ニテ育ツ其ノ孵化シテ生シタルモノハ蝌蚪ニシテ最初ハ四肢ナク體長クシテ鰓

(二) 梅ノ花ノ構造ヲ圖解セ

ヲ有シ尾ヲ左右ニ動カシ以テ水中ヲ游泳スルコト魚ノ如シ稍成長スルニ及ビ後肢ヲ生ジ次ニ前肢ヲ生シ漸次ニ尾ハ縮少シ四肢發育スレバ鰓消失シ同時ニ肺發達シ遂ニ陸上ニ出デ、四肢ヲ以テ跳躍シ肺ヲ以テ空氣ヲ呼吸スルニ至ル



梅花縦断

(三)

海水ニ浮ビシ船モ河水ニ沈ムコトアリト云フ何故ナルカ
攝氏溫度ニ於ケル海水ノ比重ハ一、〇二六、水ノ比重ハ〇、九九
九八八四ナルヲ以テ海水ハ水ヨリ重シ故ニ海上ニ浮ビシ船モ河
水上ニテ沈ムコトアリ其理ハ明治三十四年三月施行女子部問題
ニ異ナラズ只前問ハ空氣ト水トノ重量ノ差ニヨリ生ジ本問ハ
海水ト水トノ重量ノ差ヨリ生ズルノミ

(四)

濕ツタル布ヲ早ク乾カサントセバ如何ニセバ可ナルカ其ノ理由ヲ
記セ
或ハ仕掛ケヲ以テ乾カスニハ如何程ニテモ早ク乾カスヲ得レド
モ通常竿ニ掛ケテ乾カストキハ其ノ布ノ廣ガル丈ケ廣クテ以テ風
光線ノ當ル面積ヲ廣クスベシ然ルトキ熱ノ當ル量多キヲ以テ蒸
發スル度モ多ク從テ早ク乾クナリ又之レヲ太陽直射方向ニ廣ク
ルトキハ光線ノ量多キヲ以テ猶ホ早シ又之ヲ太陽直射方向ノ屋
根瓦ノ如キ熱ヲ保持スル物体ノ上ニテ乾スルハ物体ノ暖リノ爲

明治三十六年二月施行

(一) 鑄鉄、鍛鉄、鋼鉄ノ用途ノ別ヲ示セ

第一層早シ猶ホ早キヲ望マバ狭キ室内ニ暖爐ヲ入レ此處ニテ竿
ニカケテ乾カスベシ何レニシテ蒸發ノ度ヲ多クスレバ可ナリ

(二) 鑄鉄ハ脆クシテ堅シト雖モ融解シ易キヲ以テ主ニ鑄造用ニ供セ
ラル本邦ニテ使用スル鍋、釜、鉄瓶等ハ、此ノ鑄鉄ヲ以テ鑄造
シタルモノナリ

(三) 鍛鉄ハ其質柔ク粘靱ニシテ打延、伸長シ其ノ融解点ハ鑄鉄ニ比
シテ遙ニ高キガ故ニ主ニ針金、板、打物等ヲ作ルニ用フ

(四) 鋼鉄ハ鍛鉄ニ比スレバ融解シ易シト雖モ其質堅クシテ脆シ其ノ
特性ハ之レヲ鍛練スレバ或ハ鋭キ刃物トナリ或ハ彈力ニ富メル
モノトナル故ニ主ニ刃物等ニ用セ又鋼鉄製ノ鑄物ヲ作
ルニ用ヒラル即チ鐵道用レール、鋼鉄板、大砲、諸器械等總テ

此ノ鋼鉄ヨリ作ル

- (二) 氷ヲ貯フルニ鋸屑ヲ以テ之レヲ包ムハ如何ナル理ニヨルカ
鋸屑ノ熱ノ傳導率ハ〇、〇〇〇一三ニシテ非金屬中最小ナル
モノト云フモ可ナリ故ニ夏期氷ヲ貯フルニ鋸屑ヲ用フルトキハ
他ノ物質ヲ以テ之レヲ包ムヨリハ溶解ノ度少シ然ルニ水ノ傳導
率ハ〇、〇〇一三ニシテ大凡鋸屑ノ十倍ニ當ルヲ以テ若一
鋸屑濕リタルトキハ水ノ溶解スルコト十倍トナルヲ以テ常ニ乾
カスヲ要ス

(三) 左ノ言葉ノ別ヲ擧ゲ説明セヨ

- (一) 喬木 (二) 權木 (三) 毬狀花 (四) 穗狀花 (五) 哺乳類 (六) 兩棲類
- (一) 喬木トハ真ノ樹幹デアツテ極メテ高大ナルモノナリ
- (二) 權木トハ莖ハ稍木質ニシテ其ノ大サハ小サクシテ餘リ高カラズ
多年生存スルモノモアレドモ二三三年ニテ枯死スルモノアリ
- (三) 毬狀花、黃楊、總櫻ノ如ク梗柑ノ短縮シテ肥大夫ラズ擬傘形花

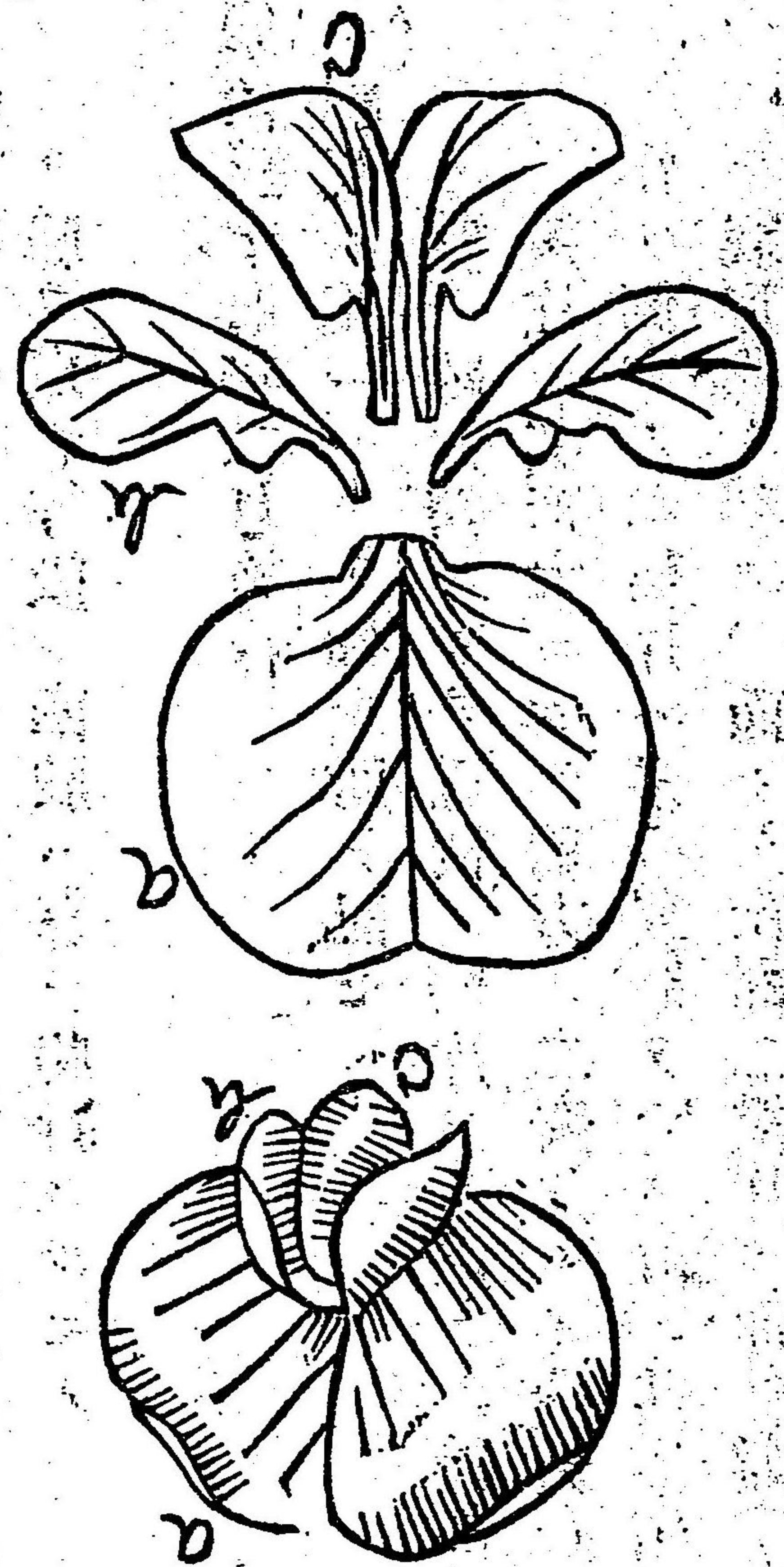
ノ密生セルモノヲ云フ

- (四) 穗狀花、麥、馬鞭ノ如ク數多ノ花ガ直立シ梗椎ニ坐生スルモノ
ナリ
- (五) 哺乳類馬牛等ノ如ク胎生ニシテ皮膚ニ毛髮ヲ被リ肺ヲ以テ呼吸
シ幼時ハ母親ノ乳ニヨリテ成長スルモノ
- (六) 爬虫類、蛇蜥蟻ノ如ク卵生ニテ冷血皮膚ニ一種ノ鱗又ハ甲ヲ蒙
リ肺ヲ以テ呼吸シ四肢ハ專ラ爬行スルモノ

明治三十七年二月施行

(一) 豌豆ノ花ニツキテ知ル所ヲ記セ

不整齊離片瓣ニシテ五個ノ瓣片ヨリ成リテ後部即チ莖ニ向ヘル
一瓣片ハ其形大ニシテ前方ノ二瓣片ト多少結合シテ稍舟ノ形ヲ
作リ側方ノ二瓣片ハ多少翼狀ヲナス故ニ其形稍蝶ニ類スルヲ以
テ蝶形花ト稱ス、而シテ前部二瓣片ヲ龍骨瓣(c)側方ノ二瓣片



ヲ翼瓣(ハ)其ノ後部ニ位スル一瓣片ヲ旗瓣(ヒ)ト云ヌ昆蟲類蜜ヲ尋ネテ龍骨瓣上ニ止マルトキハ其重サノ爲

(二) 哺乳類トハ如何ナル動物ヲ云フカ、且其下等ナルモノニ二三ヲアゲ

身体ノ中軸ニ脊梁骨アリテ其内ニ脊髓ヲ有シ骨格ハ皆体ノ内部ニ位シテ以テ全身ノ基ヲ作り筋肉之ニ附着シテ毛髮ヲ蒙リタル皮膚其ノ外面ヲ蔽ヒ体形左右同一ニシテ脊梁骨ノ腹側ニ臟腑ヲ

有シ陸上ニアリテ肺ヲ以テ呼吸ス血液ハ赤色ノ温血ナリ胎生ニシテ幼時ハ獨立生活ヲナスコト能ハズ母親ノ乳ニヨリテ成長ス其ノ下等ナルモノヲ舉グレバ左ノ如シ

(一) 有袋類(袋鼠) 其牝ハ腹部ニ二ツノ袋骨ニ依テ支ヘラル、閉口自在ノ一袋ヲ有シ其中ニ乳房ヲ有ス此ノ動物ハ胎盤ナキガ故分娩スルコト早ク其ノ兒ハ頗ル小ニシテ不完全ナルヲ以テ運動スルコト能ハズ爲メニ其ノ袋中ニ入レテ哺乳セシム

(二) 穴類(鴨嘴獸) 此ハ体制上ヨリ又生殖法ヨリ見テモ鳥類若シクハ爬虫類ニ近ク泌尿生殖器ハ肛門内ニ開口ニ口吻ハ長ク延ビテ嘴ノ如ク齒ハ缺如シ眼ハ小サク耳ハ外殼ヲ有セズ鎖骨ト鳥喙骨トハ大ニ發達シ四肢ハ短ク指趾ハ五本アリテ銳爪ヲ具ヘ地ニ穴ヲ穿チテ之レニ住ム一般ニ卵生ニシテ乳腺ハ乳房ヲナサズ直ニ皮面ニ開ク

(三) 寒暖計ノ三種ノ度盛法ヲ問フ

寒暖計ノ度盛リニ攝氏華氏列氏ノ三種アリ攝氏ノ度盛リ法ハ水ノ氷点ト水ノ沸騰点トノ間ヲ百ニ等分シ之レヲ一度トシ氷点ヲ〇度沸騰点ヲ百度ト呼ブ華氏ハ氷点ト沸騰点ノ間ヲ百八十二等分シタルモノヲ一度トシ氷点ヲ三十二度沸騰点ヲ二百十二度ト呼ブ列氏氷点ト沸騰点トノ間ヲ八十二等分シ之レヲ一度トス氷点ヲ〇度トシ沸騰点ヲ八十度ト呼ブ

(四) 心臟ノ構造ヲ述ベヨ

心臟ハ總尿管系統ノ中心ニシテ全身ノ血液ハ皆此處ヨリ出デ、此處ニ歸ル、一種ノ横紋筋ヨリ盛リ厚キ壁ヲ有スル空洞ナリ、其ノ位置ハ胸骨ノ直ク后方兩肝ノ相對スル凹所面ノ間ニ有リテ全形鈍圓錐形ヲナシ基部ハ后上且ツ右方ニ向ヒ尖端ハ前下且左方ニ向ヒ胸壁ニ接近ス上部ハ動尿管及靜尿管ニ連リ互ニ交通ス其ノ内部ノ構造ハ中央ニ一ツノ縦ノ中隔アリテ心腔ヲ左心右心ノ二部ニ分テ此ノ兩半ハ更ニ上下ノ二部ニ分レ總テ四腔トナル

其上腔ヲ房ト云ヒ下腔ヲ心室ト云フ即チ左房右房左心室右心室ト名ツク右ノ房ト室トノ間ニ三角形ノ膜三枚アリテ尖端ハ遊離縁ヲ以テ終ル之レヲ三光瓣ト云フ又左側ノ房ト室トノ間ニ二枚ノ膜アリテ之レヲ帽僧瓣ト云フ共ニ血液ノ逆流ヲ防グノ用ヲナス

左室ヨリ大動脈出デ右室ヨリハ肺動脈出ツ又右房ハ上行下行大靜脈ニ連ル今左室ヨリ出ズル大動脈ハ血液ヲ全身ニ導キ而シテ上行及ビ下行大靜脈ガ全身血液ヲ導キテ右房ニ歸ル之レヨリ右室ニ入り肺動脈ヲ出デ肺ニ達シ肺ノ毛細管ヲ經テ肺動脈ニ至リ之レヨリ左房ニ入り右室ニ歸ル

此書之體裁，蓋仿《史記》之體，而參以《漢書》之體，其體裁之宏富，固非尋常所能及也。其書之內容，則以《史記》之體裁，而參以《漢書》之體，其內容之宏富，固非尋常所能及也。其書之內容，則以《史記》之體裁，而參以《漢書》之體，其內容之宏富，固非尋常所能及也。

(1) 女子部習字

本科女子部

習字

明治三十四年三月施行

君が代は千代に八千代にさくれ石の巖とありて苔のむすまで
右任意の体にて一葉の紙に書くべし

明治三十五年二月施行

播磨がた、せとの夕日の末はれて、空よりかへる沖のつり舟
右一葉二行に行、草二体に書くべし

明治三十六年二月施行

愛敬兼ね至るは孝の道あり、一葉に三体に書くべし

明治三十七年二月施行

天地玄黄 楷行各一葉宛に書くべし

宇宙洪荒

第一課 二行目 日 二行目 書くべし

第二課 二行目 日 二行目 書くべし

明治三十五年二月施行

本科女子部

交通の便を説きて老人に旅行をすすむる文

明治三十四年二月施行

習字

本科女子部

本科女子部
作文

明治三十四年二月施行

交通の便を説きて老人に旅行をすすむる文

明治三十五年二月施行

餘寒の見舞をかねて防寒の方法を説き示す文

明治三十六年二月施行

衛生と清潔との關係を説き示す文(日用文)

明治三十七年二月施行

あが／＼病める親友の許に贈る文

漢書卷之九

卷之九

漢書卷之九

漢書卷之九

漢書卷之九

漢書卷之九

漢書卷之九

漢書卷之九

漢書卷之九

漢書卷之九

問題答案集附錄

岐阜縣師範學校諸規則

○岐阜縣令第五十九號

岐阜縣師範學校總則左ノ通改正ス

明治三十一年七月二十日

岐阜縣知事 安樂兼道

岐阜縣師範學校總則

第一條 本校ハ明治三十年^{十月}勅令第三百四十六號師範教育令第一條

第三項第四項及明治二十五年^{七月}文部省令第八號師範學校ノ學科及

其ノ程度第八條ノ旨意ニ依リ縣下小學校ノ教員ヲ養成スル所ト

ス

第二條 本校生徒ノ定員ヲ四百十人トシ内三百二十人ト男生徒九十

人ヲ女生徒トス又簡易科ヲ設クル場合ニ於テハ其ノ定員ハ男生徒

定員中其三分ノ一以內トス

但女子部ヲ設置セザルトキハ男生徒ノミヲ以テ定員ニ充ツ

第三條 修業年限ハ本科男生徒四ケ年女生徒三ケ年簡易科二年四ケ

月トス

第四條 一年間授業日數ヲ左ノ三期ニ區別ス

一 自四月一日至七月二十四日

一 自九月一日至十二月二十五日

一 自一月八日至三月三十一日

第五條 毎年教授日數四十四週毎週教授時間數ヲ三十四時間トス但

夏期休業ノ前後各二週日間ハ毎週教授時間數ヲ廿四時ニ減ズルコ

トアルベシ

第六條 式日及休業日ヲ定ムルコト左ノ如シ

式日

一月一日

紀元節

天長節

休業日

元始祭

孝明天皇祭

春季皇靈祭

神武天皇祭

秋季皇靈祭

神嘗祭

新嘗祭

學校紀念日

卒業證書授與日

鎮守祭日

日曜日

夏期休業

自七月二十五日至八月三十一日

冬期休業

自十二月二十六日至一月七日

第七條 學科目ハ明治二十五年^七文部省令第八號師範學校ノ學科及

其ノ程度第一條第一項及第二條ニ依ルモノトシ男生徒ニハ英語農

業手工ノ三科目ヲ加ヘ生徒ヲ分チテ一科目ヲ修メシム

學科程度ハ前項省令第八條及第九條ニ依ル

第八條 試験ハ別ニ定ムル所ノ修學成績調査方法ニ據リ施行ス

第九條 成規ノ學科課程ヲ卒業シタルモノニハ左式ノ證書ヲ授與

ス

卒業證書

族籍

氏名

生年月

校印

當校ニ於テ規定ノ師範學科(簡易科)ヲ修了ス因テ茲ニ之ヲ證ス

年月日

岐阜縣師範學校長位勳氏名印

番號

第十條 生徒ノ募集ハ三月及九月トス

第十一條 生徒學業未進又ハ病氣等ノ爲ニ卒業ノ見込ナシト認メ若

ハ教員タルニ不適當ナリト認ムル者アルトキハ退學ヲ命ス

第十二條 生徒ノ行爲不都合ノ廉アルトキハ其ノ事ノ輕重ニ依リ戒

飾謹慎停學及放校ニ處ス
戒飾ハ學校長ヨリ譴責スルモノトス
謹慎ハ接客外出ヲ禁シ自ら反省セシムルモノトス
停學ハ修學ヲ停止シ本人ヲ父兄保證人ニ引渡シ悔悟セシムルモノトス

放校ハ退學ヲ命シテ在學中ノ學資ヲ即時還納セシムルモノトス但
其ノ學資ハ生徒總員ノ決算額ノ平均ニ依リ計算シ在學一ヶ月ニ滿
タザルモ至月分ヲ償還セシム

○岐阜縣令第三十六號

岐阜縣師範學校私費生規則左ノ通之ヲ定ム

明治三十五年七月二日

岐阜縣知事 川路利恭

岐阜縣師範學校私費生規則

第一條 私費生ハ男女ヲ通シテ貳拾人以内トシ本校生徒ノ定員以外

トス

第五條 私費生ハ特別ニ規定シタル事項及學資ヲ支給セザルノ外凡テ公費生ト異ナルコトナシ

第三條 私費生ハ學校長ノ定ムル所ニ從ヒ毎月若クハ其都度學資ヲ支辨スヘシ但雜費中ノ薪炭点燈費ニ限り之ヲ支給ス

第四條 學校長ハ私費生ノ支辨スヘキ學資ノ金額ヲ定ムルニハ豫メ知事ノ指揮ヲ受クヘシ

第五條 私費生ノ差出スヘキ入學願書及誓約書々式ハ左ノ如シ
入學願書々式 (用紙美濃野紙)

私費入學願

某(志願者名)儀本縣小學校教員志願ニ付私費生トシテ御校へ入學ノ許可ヲ得度尤某ノ身上ニ關スル事件ハ身元引受人ニ於テ一切引受クヘク候別紙履歷書相添此段願上候也

族籍住所戸主ノ續柄

入學志願者 氏

名 印

年 月 日

族籍住所戸主

身元引受人 氏

名 印

岐阜縣師範學校長某殿

前書身元引受人ハ其責ニ任シ得ルモノト認ム

何郡(市長) 氏

名 印

誓約書々式 (用紙美濃野紙)

貳錢印
紙貼用

誓 約 書

某(志願者名)儀御校へ入學ノ許可ヲ得候上ハ堅ク規則ヲ守リ命令ヲ奉シ行狀ヲ慎ミ學業ヲ勉ムヘキハ勿論自己ノ都合ヲ以テ中途退學等出願致ス間敷卒業ノ上ハ成規ノ義務ニ服スベク且在學中ノ學資等ハ御校ノ指揮ニ從ヒ處辨致スベク候以上ノ諸件ニ關シ萬一本入ニ於テ不都合ノ廉有之候節ハ身元引受人ニ於テ一切引受處理可致候仍テ身元引受人連署ノ上誓約候也

年 月 日

本 人

氏

名 印

岐阜縣師範學校校長某殿

身元引受人

氏

名 印

○文部省令第十號

明治二十五年七月十一日

文部大臣伯爵 大木喬任

師範學校生徒募集規則

第一條 師範學校ノ生徒ハ左ノ資格ヲ有スル者ヨリ募集シ其身體品

行學力等ヲ檢定シテ之ヲ選ブベシ

一 身體健全品行方正ニシテ小學校教員タルニ適當ナリト認ムル者

二 尋常小學校ノ本科准教員タルヘキ免許狀ヲ有シ若クハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者

三 男子ハ年齡十六歲以上二十年未滿女子ハ年齡十五歲以上二十年未滿ノ者但特別ノ事情アルトキハ二十年以上二十五年以下ノ者ヲ入學セシムルコトヲ得

第二條 師範學校ハ各學級ニ缺員アルトキハ前條第一款ノ資格ヲ有シ學力年齡ハモ該學級ニ相當スル者ヲ以テ補缺スルコトヲ得

第三條 入學ノ許可セザルトキハ初メ試驗生トシテ四ヶ月以内假令入學モシム其資性品行等ヲ審察シ適當ト認ムル者ニ限り本入學ヲ許可スベシ但師範學校ノ豫備科卒業生ヲ入學セシムル場合ニ於テハ本文ニ依ルル限ニ在ラズ

第四條 此規則ニ關スル細則ハ北海道廳長官府縣知事之ヲ定ムベシ

○岐阜縣令第六十號

岐阜縣師範學校生徒募集細則左ノ通改正ス

明治三十一年七月二十日

岐阜縣知事 安樂兼道

岐阜縣師範學校生徒募集細則

第一條 岐阜縣師範學校ノ生徒ハ明治二十五年七月文部省令第十號師

範學校生徒募集規則第一條ノ旨趣ニ基キ左ノ事項ヲ勘査シ小學校

教員タルニ適當ナリト認ムル者タルベシ

人物検査

身体検査

一 學力試験

第二條 人物検査ハ履歷動作應答等ニ就キテ行フモノトス

第三條 身体検査ハ醫師ヲシテ診斷セシムルモノトス

第四條 學力試験ハ左ノ學科目ニ就テ行フモノトス

本科試験科目

一 修身 修身上普通ノ心得及格言ノ義解

一 教育 尋常小學校各學科ノ教授法及管理法ノ大意(尋常小學校

本科准教員ノ資格ナルモノニハ省ク)

一 讀書 高等小學讀本日本外史及國史ノ類

一 作文 書簡文漢字交リ文

一 算術 珠算 加減乗除

筆算 加減乗除分數小數比例

一 習字 楷行草

一 圖書 自在書

一 理科 大意

簡易科試験科目

一 教育 大要

一 讀書 高等小學科讀本

一 作文 日本文及記事文

一 習字 楷行草三體ノ内

一 筆算 加減乗除分數比例

第五條 入學ノ始メ三ヶ月間ハ試験生トシテ仮入學ヲ許シ成績佳良

ナル者ニ本入學ヲ許可ス

第六條 入學ヲ許可セラレタル者ハ身元引受人連署ヲ以テ誓約書ヲ

岐阜縣師範學校ヘ差出スベシ

身元引受人ハ其生徒ノ疾病又ハ危急ノ事變差起リタルトキハ即時

ニ之ヲ引受ケ處置スルハ其法又ト決シテ入學願書及戸籍寫ヲ添ヘ期日マテニ岐阜
 縣師範學校ニ差出スベシ但期日ハ其都度之ヲ告示ス
 第八條 入學願書履歷書誓約書式ハ左ノ如シ
 第九條 入學願書履歷書誓約書式ハ左ノ如シ
 第七條 入學願書履歷書及戸籍寫ヲ添ヘ期日マテニ岐阜
 縣師範學校ニ差出スベシ但期日ハ其都度之ヲ告示ス
 第八條 入學願書履歷書誓約書式ハ左ノ如シ
 第九條 入學願書履歷書誓約書式ハ左ノ如シ

一 入學願書式 (用紙美濃野紙)
 二 履歷書式 (用紙美濃野紙)
 三 誓約書式 (用紙美濃野紙)
 四 入學願書履歷書誓約書式 (用紙美濃野紙)
 五 入學願書履歷書誓約書式 (用紙美濃野紙)
 六 入學願書履歷書誓約書式 (用紙美濃野紙)
 七 入學願書履歷書誓約書式 (用紙美濃野紙)
 八 入學願書履歷書誓約書式 (用紙美濃野紙)
 九 入學願書履歷書誓約書式 (用紙美濃野紙)
 十 入學願書履歷書誓約書式 (用紙美濃野紙)

年 月 日
 族籍住所戸主 誰幾男等
 入學志願者 姓 名 印

前書身元引受人ハ其責任ヲ得ルニ得ルニ付其印
 何郡(市)長 某 印
 二履歷書々式 (用紙美濃野紙)
 履 歷 書

姓 名 生 年 月 日 族籍住所戶主誰幾男等

一何年何月ヨリ何年何月迄何所何誰ニ就テ何學修業
一何年何月ヨリ何年何月迄何職ニ從事ス
一何年何月ヨリ何所ニ於テ何廉ニ付何賞ヲ受ケ或ハ何罰ヲ受ケ
一何々
右之通有之候也

年 月 日 姓 名 印

三誓約書々式 (用紙美濃野紙) 貳錢證券 印紙貼用

私儀御校へ入學ノ許可ヲ得候上ハ堅ク規則ヲ守リ命令ヲ奉シ行狀
ヲ慎ミ學業ヲ勉ムヘキ事ニ勿論自己ノ都合ヲ以テ中途退學等出願致

入學試驗受験準備參考書一覽表

又間敷且卒業ノ上ハ成規ノ義務ニ服スベク若シ以上ノ諸件ニ違背
シタル節在學中ノ學資辨償可致萬一本入ニ於テ辨償セザルトキハ
身元引受人ニ於テ代償可致候仍テ身元引受人連署ノ上誓約候也
本 人 姓 名 印
身元引受人 姓 名 印
岐阜縣師範學校長某殿

- (一) 修身科
 - 一、那珂通世 共著 教育勅語衍義
 - 二、山本信孝 輯 論語抄
 - 三、文部省編纂 高等女學校用修身教科書
 - 四、井上哲次郎 著 新倫理教科書
- (二) 教科
 - 六、横山榮次 著 實踐教育學

- 三、藤原忠作著 新撰教育學
- 二、藤原忠作著 新令教授法
- (三) 國語科 適用教授法
- 一、落合直文著 訂中等國語讀本卷一乃至卷四
- 二、教育學術研究會編 師範國語讀本卷一、二
- 三、關根正直著 女子國文讀本卷三乃至六迄
- 四、大槻文彥著 日本文典初歩
- 五、高等小學讀本の類
- (四) 漢文科
- 一、日本書外史 中等漢文讀本卷四乃至七
- 二、國語漢文研究會編 算術小教科書
- (五) 算術教科書 近世博物教科書 (開成學館)
- 一、藤澤利喜太郎著 算術教科書
- 二、岡田且次著 算術教科書

- 三、澤田吾一著 算術新教科書
- (六) 理科
- 一、櫻井、池田、原田、共著 理科示教 (金港堂)
- 二、藤井健次郎著 近世博物教科書 (開成學館)
- 三、金港堂發行 理科教本
- (七) 習字科
- 一、村田海石書 三體千字文
- 二、村田海石書 中等書鑑
- 受驗人ノ心得
- 一、受驗人ハ總テ監督者ノ指揮ニ從ヒ靜肅ヲ旨トシ互ニ私語スルヲ許サズ
- 一、試験場内ニハ小刀、鉛筆、墨池、硯、筆、算盤ノ外一切携帶スルヲ得ズ
- 一、試験問題ニ付質問スルヲ得ズ

- 一私ニ携帶シタル紙ニ記シタル答案ハ無効タルベシ
- 一試験時間中ハ試験場外ニ出ルヲ許サズ
- 一答案ノ文字分明ニ旨意明瞭ニ記載スベシ
- 一答案ハ第一葉ノ始メニ何々科ト書シ其下ニ必ズ出身郡氏名ヲ記入スベシ
- 一答案數葉ニ涉ルトキハ數字番號ヲ附シ其下ニ氏名ヲ記入スベシ
- 一一旦答案ヲ差出シテ退場スルトキハ其試験時間中再ビ場内へ入ルヲ許サズ
- 一一旦答案ヲ差出シタル後誤謬脱漏等アルコトヲ覺知スルモ之ヲ訂正スルヲ得ズ
- 一以上條件ヲ犯シタル証跡アリト認ムルトキハ答案ヲ無効ニ歸スルコトアルベシ
- 一學業試験ニ及第シタルモノハ師範學校ニ於テ更ニ身体検査ヲ行フ

男子本科生及簡易科生入學年齡表

年 度

三月 募 集

九 月 募 集

三十一年

自明治二十二年四月二日生

自明治二十二年十月二日生

三十二年

自明治二十三年四月二日生

自明治二十三年十月二日生

三十三年

自明治二十四年四月二日生

自明治二十四年十月二日生

入學受験者徴兵適齡ニシテ入學試験ノ結果發表以前ニ於テ徴兵検査ヲ受ケ未ダ免除ニ至ラザルモノハ受験スルコトヲ得ズ

女子本科生入學年齡表

年 度

自

至

三十一年

二十三年四月一日生

十九年四月二日生

三十二年

二十四年四月一日生

二十年四月二日生

三十三年

二十五年四月一日生

二十一年四月二日生

体格検査人爲出校シタル時

門衛室ニ備付ケアル到着名簿ニ郡氏名ヲ記入シ体格検査表ニハ住

所氏名生年月ヲ記入シテ控所ニ待ツベシ
 体格検査ノ結果及學科試験ノ時間割
 体格検査ノ結果ハ大抵當日又ハ翌日午前中ニ時間割ハ大抵体格検査當日ニ發表セラル、ナリ

体格検査及學科試験

前已ニ体格検査及入學々科試験ヲ受ケ入學許可ノ爲呼出狀ヲ受ケ出校シタルトキハ更ニ体格検査及學科試験口述ヲ執行セラル、ナリ

入學許可セラレタルトキ

本科生及簡易科生ニ入學許可セラレタル者ハ麻裏草履貳足靴下一足ヲ調へ入舍スベシ

私費生ノ入學許可セラレタルトキ

私費生ニシテ入學ヲ許サレタルトキハ被服類ハ總テ公費生ト同シ
 制服ヲ着クベク此レ等ハ入學シタルノ直ニ舍監ニ被服必要ノ

旨申出ツレバ實費ヲ以テ配タルベシ已ニ制服類似品ヲ所持セシトキハ其物ヲ除キ申出ツルヲ得
 類似品ハスベテ前以テ着用許可ヲ得ル事アタハザレバ着用スルコトヲ得ズ

公私費本科生書籍及雜費概算表

書籍費(一ケ年)公費ト雖モ左ノ書籍費及雜費ノ内ニ自辨スヘキモノアリ

一年級 六圓 二年級 五圓 三年級 六圓 四年級 四圓
 書籍費ヲ毎月ニ平均セバ四拾五錢宛ナリ

雜費(一ケ月)

筆紙墨費 七拾錢 公費生ハ内貳拾錢ハ學用品及修理費トシテ給與セラル

學友會費 貳拾錢

雜費 參拾錢

湯浴料 男子八錢 女子拾錢 公費生ニ限ル

食費 一日拾五錢ヨリ九錢迄 公費生ハ學校ヨリ全額給與セラル内支給セラル

女生徒入舎ノ際携フベキ品(三十四年三月各志願者へ通知セラレシモノ)

- 一 木綿衣服 二枚乃至三枚内一枚筒袖
- 一 木綿羽織 一枚乃至二枚内一枚筒袖
- 一 常帶 一本乃至二本
- 一 木綿敷布 二枚乃至三枚 白天竺木綿大巾ニテ一巾半長サ五尺五寸
- 一 櫛 一枚乃至二枚 一高下駄 一足
- 一 下駄 一足 一シヤボン 箱へ入
- 一 手拭 一認印
- 一 毛繻子洋傘 一上草履 一足乃至二足
- 一 筆墨紙小刀硯箱 一針箱 器具一式
- 一 物尺 一尺ザシ一本 一箸及箱
- 以上

本科生入學志願者体格検査採用標準

- 一身長 五尺以上 視力 左右二十分ノ二十

体量	十二貫以上	眼病	ナキモノ
胸圍 <small>(常時)</small>	二尺五寸	聽力	異狀ナキモノ
胸圍 <small>(盈虚ノ差)</small>	二寸以上	耳疾	ナキモノ
肺(活)量	二八〇〇	齒牙	善キモノ
脊柱	異狀ナキモノ	体格	甲乙 <small>ナルヘク 甲ノモノ</small>

備考 胸圍常時一寸以下ノ不足ハ其他部ニ欠点ナク發育ノ見込アレバ差支ナシ。平素虚弱、貧血、心悸抗進ノモノ、痔疾其他ニ著シキ疾病及ビ畸形ナキモノトス。身長モ充分發育ノ見込アルモノハ四尺九寸以上ナルモ差支ナシ

本科女生入學志願者体格検査採用標準

- 一身長 四尺二寸以上 (年齢十五才ニ就テ)
- 一体重 九貫以上
- 一胸圍 常時二尺一寸以上
盈虚二寸五分以上
- 一中心視力 左右二十分ノ二十ニシテ眼病及色盲ナキモノ

一聽 力 左共ニ異狀ナク且ツ耳疾ナキモノ

一齒 牙 善良ニシテ言語明朗ナルモノ

一顏貌及頭髮 二著シキ異様ナキモノ

一腋 臭 ナキモノ

一脊 柱 二著シキ異狀ナキモノ

備考 天賦虛弱、貧血、心悸抗進、神思敏、鬱憂、月經著シキ變調、白

帶下等アルモノ又慢性皮膚病、痔疾、其他著シキ疾患或ハ畸形ナ

キモノ身長、体重胸圍等多少不足アルモノ將來發育ノ見込アレバ

採用スルコトアルベシ

○岐阜縣訓令第六號

岐阜縣師範學校

岐阜縣師範學校本科生徒學資支給規則左ノ通之ヲ定ム

明治三十四年二月六日 岐阜縣知事 川路利恭

岐阜縣師範學校本科生徒學資支給規則

第一條 本科生徒ニ給スベキ學資ハ食物被服及雜費ノ三種トス

第二條 食物ハ食料トシテ金員ヲ給ス但シ自己ノ願ニヨリ校外ニ宿

泊スルトキハ之ヲ給セス

第三條 被服ハ男生徒ニハ現品又ハ料金ヲ以テ之ヲ給シ女生徒ニハ

被服料トシテ金員ヲ給ス假入學中ノ生徒ニハ之ヲ給セス

第四條 男生徒ニ給スベキ被服ハ左ノ十種トス

一 冬 衣 袴

一 同 襦 衣 袴

一 夏 衣 袴

一 同 襦 衣 袴

一 外 套

一 靴

一 脚 袴

一 帽 子

同日 履

第五條 雜費ハ左ノ七種トシ金員又ハ現品ヲ以テ之ヲ給ス

薪炭費

一点燈費

湯浴費

療養費

修理費

學用品費

修學旅行費

第六條 停學中ノ生徒ニハ學資ヲ給セス

第七條 退學ヲ命セラレタルモノニハ學校長ノ指定スル被服中ノ一

部若クハ全部ヲ返納セシム

第八條 本則施行ニ關スル細則ハ知事ノ認可ヲ經テ學校長之ヲ定ム

附則

第九條 明治二十五年四月訓第六十九號ハ之ヲ廢止ス

明治三十八年二月十日印刷

明治三十八年二月十五日發行



岐阜縣稻葉郡加納町二丁目卅五番地

著作兼發行者 仲野保五郎

岐阜市笹土居町四十五番戶

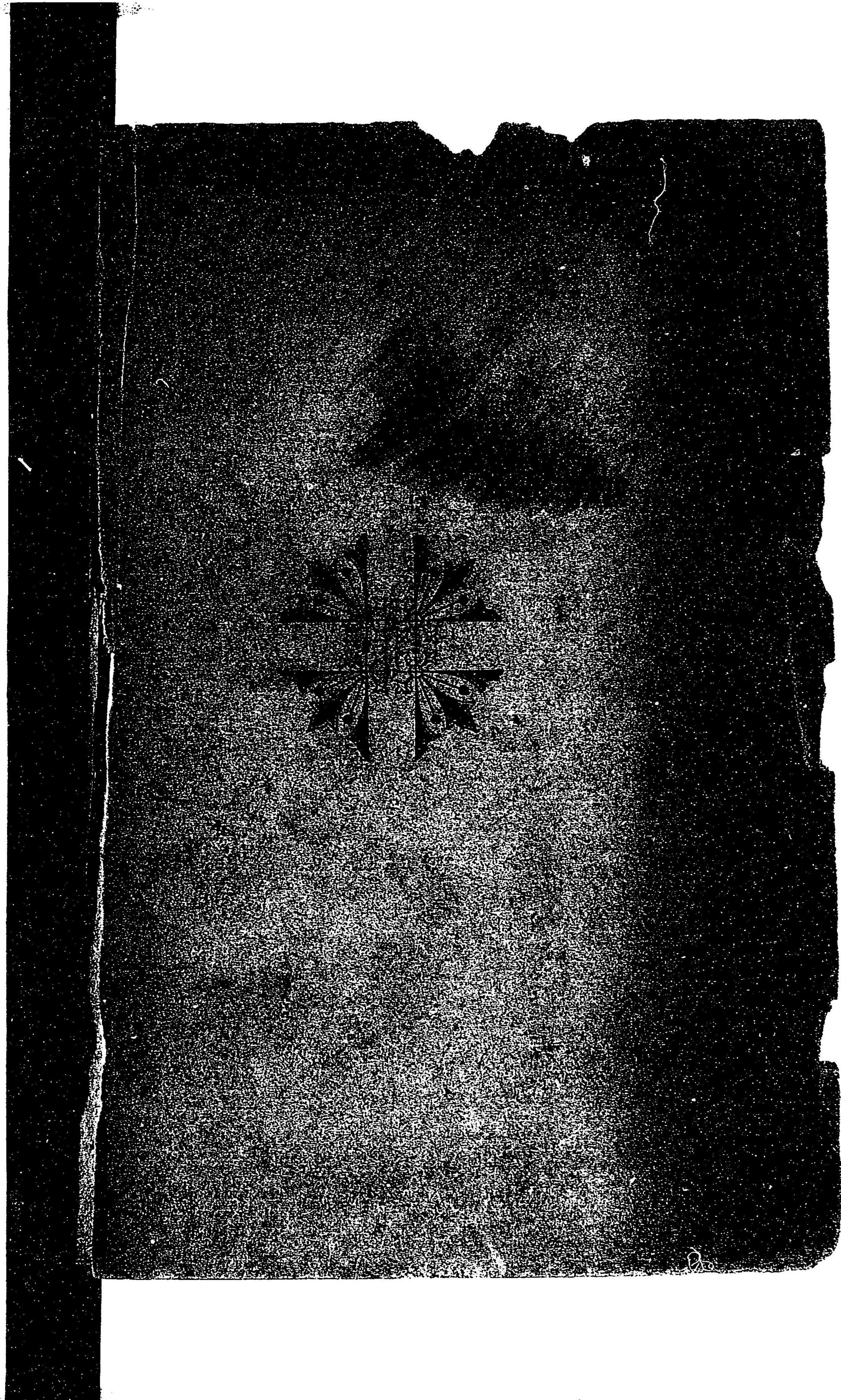
印刷者 安田豐八

岐阜市笹土居町四十五番戶

印刷所 安田印刷工場

岐阜縣師範學校前

發賣元 郁文堂支店 仲野書店



049474-000-4

特62-241

師範学校入学試験問題答案集

仲野書店

M38

BEM-0100

